

保健体育科 2年

がんの予防

担当 板井 渉

【活動の目標】

がんの予防方法を理解することができる。

【 問 い 】

- ・中学生の死因第3位であるがんを自分事にとらえがんへの関心を高める。(問いの工夫Ⅰ)
- ・事例をもとにがんの予防に必要なことを振り返りレポートを提出する。(問いの工夫Ⅱ)

今回 ICT を活用した場面 レポート提出	従来 of 活動
B4 表現・制作 レポート作成・提出 がんの体への影響や予防方法について学習した。 日本人の死因第1位であるがんのリスクを減らすためにどのようなことが大切かをレポートにまとめ提出をした。	ワークシートを提出。

【資料】

次の事例を読んで、Aさんにどうやってがん検診を受けることをすすめるか、学んだことをもとに書きなさい。

【事例】 Aさんは仕事が忙しく、「今は体の異常もないから大丈夫。それにがん検診でなにか見つかったら仕事に戻れないし」と言っています。



【資料】 生徒が作成したレポート

・「早期発見、早期治療することで、病気の悪化を防いだり、仕事復帰、社会復帰も可能だから今検査を受けていたほうがいいと思うよ。手遅れになるよ。」

・「絶対に受けたくないのなら、食生活を見直したり、睡眠時間を長く取ったりして、今できることをした方がいいと思うよ。」

【ICT 機器を活用する良さ】

○提出状況が把握しやすい。
すぐにチェックができる。

○内容を共有し、意見交換に役立てることができた。

【改善すべき点と原因および改善案】

・電波の状況に応じて提出が遅れる生徒がいた。
⇒状況がよくなるのを待ち、場合によっては昼休みなどの時間を利用して提出できるように配慮する。